

【教育目標】
明日に生きる力をはぐむ
赤小の子
 あいてを思いやり、認める子
 からだをきたえる子
 しょうらいのゆめや希望に向かって、
努力する子
 発行責任者 校長 半田 健一

今年度の赤小の取組

令和3年度、赤井川小学校では、子どもたちの健やかな成長のために、「豊かな表現力で、頭、心、体も元気アップ」を重点目標に据え、様々な活動に取り組んで参りました。その成果をお知らせさせていただきます。

▶ **目的を持った学びの獲得～「自学」の充実**

左の写真はとあるお子さんの1年間の自学ノートの束です。たくさんの自学に取り組んだのは、一部のお子さんではありません。赤井川小に通うほとんどのお子さんが、これだけの学習を自分の興味や関心、必要感に基づいて取り組むことができるようになったことはすばらしいことです。

さらにその内容も、自ら課題を設定し、その日の学習の復習や問題練習に取り組む、その学びを振り返るといった一連の流れが位置付けられている自学ノートがほとんどです。

特に充実していた自学を校長が紹介する「きりり」をはじめとした掲示や評価の取組も、たくさんのお子さんの自学の励みになっていることが、保護者アンケートの結果からも明らかになっています。

▶ **主体的な感染症予防行動**

今年度も新型コロナウイルス感染症が、学校活動に影響を与えました。運動会や学芸会、PTA活動、直近ではスキー学習の中止など、様々な面でご迷惑をおかけしたにもかかわらず、深いご理解をいただきありがとうございました。

「思いやりの生活様式」は児童の主体的な感染症予防定着のために設定しています。子ども同士で手洗いを呼びかけたり、休み時間に学級の健康リーダーが教室の窓やドアを開け、換気をしたりする姿が、日常的に見られるようになりました。写真のように、遊ぶ際も自然と間をとって活動できるようになっています。

▶ **共に温かい学校（地域社会）をつくっていく素地の育成～元気アップメッセージの受発信**

今年度も数多くの方にゲストティーチャーとして、本校の学習活動に関わっていただくことができました。この場をお借りして、御礼申し上げます。ありがとうございました。

ゲストティーチャーの皆様は「赤小応援団」として、1Fホールに掲示させていただいています。

事後のふり返りではお礼のお手紙を書くなどの取組を行ってきましたが、2学期末に4年生が行った「福祉学習」では、「自分たちがができること」について考え、ポスター作りに取り組みました。3月末まで健康支援センターでご覧いただくことができます。

2年生の「読み聞かせ」

2年生が国語「アレクサンダとぜんまいねずみ」の学習の最後の活動として、「アレクサンダ～」の読み聞かせを1年生にしていました。「来年、1年生が進級して、同じ勉強をするときに、少しでも助けになれば…」という上級生らしい心遣いです。

読み聞かせをするだけではなく、「アレクサンダ～」の学習で心に残ったことも発表していました。例えば〇〇さんの心に残ったところは、「『ぼくは...』と、アレクサンダが言いかけてやめたところ、アレクサンダの夢が叶う時が来たのに、(自分の夢を叶えず、)ウイリーを普通のねずみにかえたところ」と、上級生らしく立派に発表していました。

きっと1年生3人も、このお話に興味を持ったことでしょう。来年、「アレクサンダ～」の学習に取り組むとき、この日のことを思い出すことでしょう。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」

赤井川小学校長 半田 健一

タイトルは昔から伝わる言葉遊びですが、やることあるほど、29、30、31、あと3日あればと恨めしく思う2月末です。毎年そうなので、そのつもりで過ごしていればいいものを…。

というわけで今年度も残すところ1か月ですが、この1年で最も多く目にしたロゴの一つが、左の『SDGs』ではないでしょうか。「持続可能な開発のための目標」と訳され、左下の17の目標が示されています。



赤井川村の教職員も、講師を招いて3校合同研修会を行い、新たに認識できたことがありました。キーワード「開発」という日本語からは、商品開発や技術開発、都市開発などを思い浮かべてしまいがちですが、SDGsへの行動を呼びかける国連で語られているのは「人間開発」だということです。端的に言うとな「誰もが内に秘めている可能性を存分に発揮できる。」ということだと説明も受け、SDGsに取り組むことは、当たり前のことだという思いを持ちました。

戦争があったり、栄養が十分に得られなかったり、病気になっても医療を受けられなかったり、暴力や抑圧にさらされていたり、空気や水が汚染されていたり…そんな社会の中では、可能性を発揮することなどできませんよね。SDGsとは、誰もが安全に安心して暮らすことのできる社会を創り、持続させていこうということなのです。

その中で目標の一つにあげられる「教育」は他の16の目標を実現する「鍵」と言われます。安心・安全な社会でなければ学ぶこともままなりません、逆に安心・安全な社会を創るためには、学びによって「持続可能な社会の創り手」を育成していくことが重要だからです。SDGs実現のための知識や価値観、態度を育み、行動を生み出すことを目指す教育をESD(Education for Sustainable Development)と呼んでいます。

今年度は、5年後の本校を見据えた環境教育の一步として、「物を大切に、整理し、少なくする」生活スタイルを呼びかけてきましたが、次年度はこのESDの視点から、これまで行ってきた「誰もが学びやすい授業や環境づくり」「食育」「防災」「環境」「ふるさと学習」「温かい学校づくり」…これらの教育活動を縦に横につなげ、充実を図っていきます。

大人になった子ども達に、「赤井川村ってどんな村？」と問いかけたとき

「自然が豊かです。」 「温かい人づきあいがあります。」 「食べ物がおいしいです。」 だけではなく

子ども達が、なかよく 健やかに育っています！

学ばせたい学校があります！

みんな、村のことが大好きです！

SDGsの達成に取り組んでいます！

そんな答えが返ってくる、「赤井川村の未来、地球の未来」を描けたらと思います。

水曜日の下校時、いつものように、校長室を訪れたある1年生との会話

「校長先生、6年生とあと2日でお別れなんでしょ。」

「??? ああ(!) そうだね。金曜日は6年生を送る会だね。」

「うん。さびしい。」

「いいこと教えてあげます。送る会のあとも1か月だけ、6年生がいてくれますよ。」

「えーほんと。やったあ！ (ダッシュ→立ち止まる→ふり返る) 校長先生、さようなら。」

3学期のめあて、「心をこめて6年生を送る」をそのまま表現できた送る会でした。「3月は去る」毎年そうだとわかっていても、さびしいものはさびしいですね。

6年生を送る会

2月18日(金)に、「6年生を送る会」が、6年生を送る会実行委員会の主催で行われました。実行委員会は4・5年生で組織されており、2月初旬からふれあいⅡの時間などを使って話し合ったり、作業したりしながら準備を進めてきました。このような役割を担うことで、「4月から学校の代表」となる心構えが育っていきます。

また、当日は感染症対策で十分に児童の間を取る必要があるため、第1部は1～3年生と6年生、第2部は4・5年生と6年生の2部構成で行いました。さらに大きな声での発表を避けるため、動画発表中心の構成となりました。それぞれの発表の様子はビデオ収録し、後日学級で視聴しました。

1年生の発表(写真①)ではクイズと人文字で、2・3年生(写真②)はクイズの正解発表に工夫をし、赤井川小の次代を担う4・5年生(写真③)はダンスとクイズで、「みんなの気持ち」を表現しました。どの学年にも共通した**みんなの気持ち**。みんなの**ありがとう**でいっぱいになった6年生を送る会でした。



①3人による人文字



②カルデラ太鼓も登場



③ダンスチャレンジ!



④すごい跳躍力

各部の最後には、6年生からのお礼の発表がありました。全校児童だけでなく、教職員も巻き込んでの発表で、みんなを楽しませてくれました。(写真④)

6年生の卒業式は3月18日金曜日です。学校に、目には見えないたくさんものを残していってくれる6年生13人が、小学校を巣立っていきます。

1日入学

2月22日(火)に令和4年度入学予定児童5名の1日入学と保護者説明会を実施しました。当初は2月2日に予定していましたが、

新型コロナウイルス感染症のまん延防止措置を受けて、延期していたものです。計画当初は1年生教室での授業体験と給食体験を予定していましたが、感染症対策として授業体験は体育館での実施とし、給食体験は中止いたしました。

1年生と一緒に授業体験では、生活科「たこ作り」に取り組みました。1年生は、初めて上級生として過ごす時間です。緊張しながらも、「新入生のお手本になる」という重要な役目を見事に果たすため、いつも以上に背筋を伸ばして鈴木先生の話聞き、真剣にたこ作りに取り組んでいました。

入学予定児童5名も1年生をお手本に、ピシッと背筋を伸ばして活動に取り組み、完成したたこを大事に抱え、学校をあとにしていきました。

4月6日、新年度入学式で5人の新入生と再会できるのが楽しみです。



赤井川カレンダー

※1年生は人数が少ないため、制限はございません。

感染症対策のため、保護者の皆様の入室に際しては、お越しの際はご注意下さい。なお、入場できない時間帯はミートイングリムで待機していただき、授業の中継映像をご覧いただけます。

すでにご案内しておりますが、三月上旬に今年度最後の参観日を実施します。

日	曜日	校内行事・PTAの行事など	下校予定時刻	給食
1	火	参観日(2・3年)	1~3年 14:15 4~6年 15:05	○
2	水	児童会	1~2年 14:15 3~6年 15:05	○
3	木	A日課	職員会議	○
4	金	参観日(1・6年)	1・2・6年 14:15 3~5年 15:05	○
5	土			
6	日			
7	月			
8	火			
9	水	参観日(4・5年)	1~3年 14:15 4~6年 15:05	○
10	木	A日課	1~2年 14:15 3~6年 15:05	○
11	金	A日課	全学年 14:15	○
12	土			
13	日			
14	月	A日課	1年生 13:45 2~6年 14:35	○
15	火	卒業式会場設営	3~6年 14:35	○
16	水	A日課	全学年 14:15	○
17	木	卒業式総練習		○
18	金	A日課	1年生 13:45 2~6年 14:35	○
19	土	卒業式前日準備	全学年 10:50	○
20	日	卒業式		○
21	月	春分の日		
22	火		1・2年 14:15 3~5年 15:05	○
23	水		全学年 14:15	○
24	木	A日課	全学年 11:20	
25	金	修了式		
26	土	学年末休業		
27	日	XCS赤井川大会		
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			

◎参観日の入室制限
 1日【2・3年生】
 13:20~13:40...2年生
 13:45~14:05...3年生
 4日【6年生】
 13:20~13:35...6年①~④
 13:35~13:50...6年⑤~⑧
 13:50~14:05...6年⑨~⑬
 9日【4・5年生】
 13:20~13:35...4年生
 13:35~13:50...5年⑦~⑩
 13:50~14:05...5年⑪~⑭

で六
入
室
生
時
と
五
年
生
は
出
席
番
号

